

II 国語

正答表並びに採点上の注意 追検査

(令和二年度)

問一									
(エ)	(ウ)	(イ)				(ア)			
		d	c	b	a	4	3	2	1
4	2	3	1	3	2	しほ (る)	こうみよう	きゆうくつ	もうれつ
2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点

問二			
(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
2	4	3	1
4点	4点	4点	4点

問三					
(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(カ)
3	1	3	2	1	4
4点	4点	4点	4点	4点	4点

問四								
(ク)	(キ)	(カ)	(オ)	(エ)		(ウ)	(イ)	(ア)
				II	I			
4	2	4	1	再活性化	思考の拡張	3	1	3
4点	4点	4点	4点	4点	両方 できて	4点	4点	2点

問五								
(イ)	(ア)							
<p>森林蓄積が増加した背景には、</p> <table border="1"> <tr> <td>林業従事者</td> <td>数が減り、</td> <td>木材の輸入</td> <td>量が多いため</td> <td>状態が持続</td> <td>ことが伐採</td> <td>が進まない</td> </tr> </table> <p>という状況があると考えられます。</p>	林業従事者	数が減り、	木材の輸入	量が多いため	状態が持続	ことが伐採	が進まない	2
林業従事者	数が減り、	木材の輸入	量が多いため	状態が持続	ことが伐採	が進まない		
6点	4点							

(イ)は正答例。

## 採点上の注意

### 【問題全般について】

- 中間点は、問五(イ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)の判断については、校内で統一すること。

### 【抜き出し問題について】

- 完全正答とする。誤字・脱字については減点対象とはせず、誤答とする。

### 【中間点のある記述問題について】

- 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、問題の趣旨に即した文ならば、正答として六点を与える。
- 内容については、中間点を設けないこと。
- 誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)については、その数にかかわらず二点減点とする。
- 表現に問題があり、それによって明らかに問題の趣旨から外れている、内容を読みとることができない等の場合は、誤答とする。ただし、許容できると判断した場合は、その数にかかわらず二点減点とする。表現の問題については、複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 中間点は、誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)がある場合と表現に問題がある場合の減点以外は設けないこと。したがって、中間点は四点または二点となる。
- 指定語句がある場合、その語句が含まれていない解答は誤答とする。また、指定語句がそのまま書かれていない場合(漢字表記をひらがな表記にしたもの等)や指定語句の誤り(誤字・脱字)についても誤答とする。

### ○ 問五(イ)について

指定語句は「林業従事者数」と「輸入量」、「伐採」である。

得点項目A 内容については、次の三点に触れていること。

- (あ)「林業従事者数が減った」こと。
- (い)「木材の輸入量が多い状態が続いた」こと。
- (う)「伐採が進んでいない」こと。

### 〈正答例〉

森林蓄積が増加した背景には、  
木材輸入量が増加し、林業従事者数が減少したので、  
25 樹木が伐採されていない  
という状況があると考えられます。  
35

森林蓄積が増加した背景には、  
林業従事者数が減るとともに木材の輸入量が増え、伐  
25 採がされていない  
という状況があると考えられます。  
35